

「重篤小児患者の施設間搬送に関する多施設共同レジストリ」

1. 研究の対象

調査期間（令和2年8月1日から令和3年9月1日まで）に、他院より当院集中治療室に集中治療目的で搬送された方（16歳未満の小児）

2. 研究目的・方法

本研究では、重篤小児患者が小児集中治療室に搬送される際に、搬送担当者が小児搬送熟練者（小児集中治療室の医師もしくは小児搬送チームを有する施設の搬送担当医師）とそれ以外の医師の場合での有害事象の発生の差を多施設で前向きに調査します。

3. 研究に用いる情報の種類

調査項目は、医学的な情報（年齢、性別、搬送担当者、病名、重症度、入院日数、搬送前後のバイタルサイン、搬送前、搬送中、搬送後における気道確保の手段、酸素投与方法、薬剤の使用の有無、徐脈や心停止の有無、採血結果など）です。調査項目は既存のデータであり、患者さんに何らかの負担が生じることはありません。

4. 外部への情報提供

データセンターへのデータの提供は、個人が特定できない状態で、特定の関係者以外はアクセスできないようにして行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

野澤正寛	済生会滋賀県病院救命救急センター小児救命救急科	科長	研究代表者
鮎沢衛	日本大学医学部附属板橋病院	小児科	准教授
賀来典之	九州大学病院	小児救命救急センター	助教
清水直樹	聖マリアンナ医科大学	小児科学教室	主任教授
中林洋介	前橋赤十字病院高度救命救急センター	集中治療室・救急科	副部長

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人

の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申し出下さい。その場合でも当院での治療上、患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

〒989-3126 仙台市青葉区落合4丁目3-17

電話：022-391-5111（代表）

当院研究責任者：宮城県立こども病院 集中治療科 小泉 沢